

Azure Files の基礎

100 XP

4 分

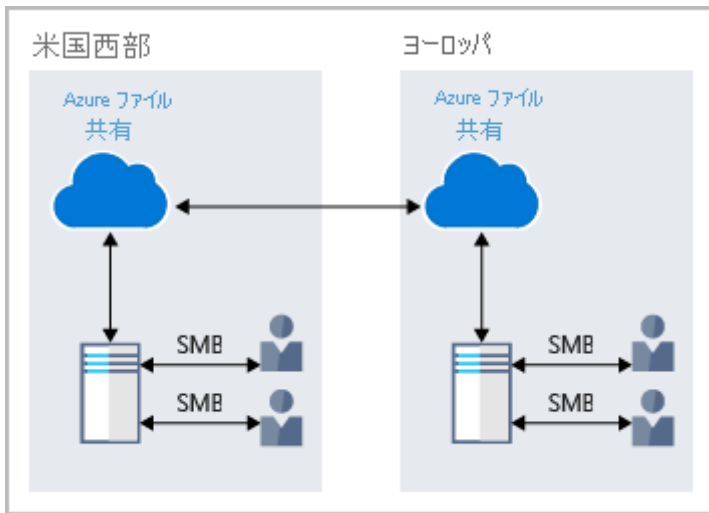
Azure Files はクラウドで、業界標準のサーバー メッセージ ブロックとネットワーク ファイル システム (プレビュー) の各プロトコルを介してアクセスできる、フル マネージドのファイル共有を提供します。Azure ファイル共有は、クラウドまたはオンプレミス デプロイにある Windows、Linux、および macOS に同時にマウントできます。Azure Virtual Machines または Cloud Services で実行しているアプリケーションでは、デスクトップ アプリケーションで通常の SMB 共有をマウントする場合と同じように、ファイル ストレージ共有をマウントすることで、ファイル データにアクセスできます。ファイル ストレージ共有は、任意の数の Azure 仮想マシンまたはロールが同時にマウントしてアクセスすることができます。一般的な使用シナリオは、世界中のあらゆる場所でのファイル共有、診断データやアプリケーション データの共有などです。



Azure Files は、次の状況で使用します。

- 多くのオンプレミスのアプリケーションでファイル共有が使用されます。Azure Files を使用すると、データを共有するアプリケーションを Azure に簡単に移行できます。オンプレミスのアプリケーションで使用しているのと同じドライブ文字に Azure ファイル共有をマウントすると、アプリケーションでファイル共有にアクセスする部分は最小限の変更で動作します (存在する場合)。
- ファイル共有に構成ファイルを格納して、複数の VM からアクセスする。グループ内の複数の開発者によって使用されるツールやユーティリティをファイル共有に格納できるため、だれでもそれらを見つけ、同じバージョンを使用することができます。
- ファイル共有にデータを書き込み、後でデータ进行处理または分析する。たとえば、診断ログ、メトリック、およびクラッシュ ダンプを使用してこれを行うことができます。

2 つの地理的な場所間でデータを共有するために使用されている Azure Files を、次の図に示します。Azure Files によって保存時のデータが確実に暗号化され、SMB プロトコルによって転送中のデータが確実に暗号化されます。



Azure Files が企業のファイル共有上のファイルと異なる点の 1 つは、ファイルを指す URL を使用して世界中のどこからでもファイルにアクセスできることです。また、Shared Access Signature (SAS) トークンを使用して、特定の期間のプライベート資産へのアクセスを許可することもできます。

リソース URI と その SAS トークンを示すサービス SAS URI の例は以下のようになります。

